

令和6年度取組状況

ものづくり工学科 機械システムコース 教授 稲村栄次郎

	取 組 状 況
教育	1. 特別研究II 実験結果と理論式をフィッティングさせるために最小二乗法を導入した。また、フィッティングの程度を評価するために最小二乗和を評価値として扱った。 2. 卒業研究 大きく3つの研究テーマに分かれて取り組んだ。10月の中間発表では得られた実験結果について報告した。その後、実験を重ねて結果を蓄積し、2月の本発表に臨んだ。
研究	1. 学術論文 稲村栄次郎, 数学的均質化法による球状介在物を伴う複合材料の応力集中解析, 数理科学会論文集 Vo.24, No.2 (2024-12).
社会貢献	1. 品川区ビジネスカタリスト 2. 計測自動制御学会 力学量計測部会運営委員